



受験生の悩みズバリ答えます



「大丈夫！心配要らない」。ベテラン先生の回答は、受験生に元気と勇気を与えます。

Q1 友達と同じ高校に行きたいのですが、親は「そういう決め方は良くない」と言います。私の決め方、間違っていますか。

A そういう決め方も1つの選択ですが、今の時点で間違っているかどうかの判断はできません。人は成長するにつれ、さまざまな情報や知識を得て、興味や関心の対象が変わり、世界の見え方や、自分の身を置く環境、そして付き合う人も変わってきます。

小さい頃、好きだった物や本なのに、いつの間にか、存在すら忘れてしまっているなんてことは、誰にでもあるでしょう。成長とともに、感じ方や捉え方が徐々に変化していくのです。5年後、10年後の自分はどうなっていたいか。そしてその時、そのお友達とはどんな関係性でありたいか。

そんな観点から、もう一度自分の進路を考えてみてほしいかもしれませんね。

Q2 家で勉強を始めると、すぐに眠くなってしまいます。眠くならない方法があったら教えてください。

A 勉強を始めると眠くなってしまふのは、なぜでしょう。睡眠を十分にとっても、眠くなってしまふものです。私の中学2年の娘を見ていると、どうやら、自分があまり理解できていない問題や、苦手意識がある教科等に取り組む時に、なかなかエンジンがかからず、集中もできず、すぐに眠くなっているようです。

そこに向かいたくない「理由」があるのです。その「理由」を明確にし、「どうしたらクリアにできるか」を考えてみましょう。先生に質問する、自分でとにかく調べてみるなど、自分なりの対策が見えてくるかもしれません。そうやって、まずは「理由」に向き合うことが大切です。

そこをスッ飛ばして、「眠くならない方法」を探しても、そんな魔法、あるなら私が知りたいです。(笑)

Q3 先生は気軽に質問に来いと言ってくれますが、自分には勇気がありません。どうしたらいいですか。

A 「先生に質問する」ことについて、あなたには、どんなイメージがありますか。

「こんなこと聞いてくるなんて、授業を聞いてなかったな」と判断されそうとか、「こんな基礎的なこと、今さら聞くのか」と思われてしまいそうとか、マイナスなイメージがあるのかもしれませんがね。

では、先生には、どんな思いがあるのでしょうか。

「あの説明は、生徒たちにきちんと伝わったかな。本当は理解できなかったのに、分からないって言えない生徒、質問するのが恥ずかしい生徒がいるかもしれない。それなら自分から生徒たちに、気軽に来いって言ってみよう」

先生だって人間です。自分の授業の進め方や教え方に自信満々、なんてことはなく、「気軽に来い」とは、もしかしたら先生が「勇気」を出した呼びかけなのかもしれませんよ。

回答者 Q1～Q3 M・COACHING代表・ビジネスコーチ 相原めぐみ